

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 16 年 10 月 28 日 (2004.10.28)

【公開番号】特開 2003-224896 (P2003-224896A)

【公開日】平成 15 年 8 月 8 日 (2003.8.8)

【出願番号】特願 2002-19693 (P2002-19693)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 R 1/02

B 6 4 D 11/00

H 0 4 R 1/00

H 0 4 R 7/12

H 0 4 R 7/16

【F I】

H 0 4 R 1/02 1 0 1 A

H 0 4 R 1/02 1 0 2 Z

B 6 4 D 11/00

H 0 4 R 1/00 3 1 0 F

H 0 4 R 7/12 A

H 0 4 R 7/16

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 10 月 27 日 (2003.10.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

航空機客室の天井を、音響的に適切な面積と曲げ剛性を有するパネルを連続的に並べて構成した振動板によって形成し、各パネルに励振器ユニットを取り付け、同位相で振動させることを特徴とする航空機用天井スピーカースystem。

【請求項 2】

航空機客室の通路上部の天井を、複数のパネルを連続的に並べて構成した振動板によって形成し、前記各パネルに励振器ユニットを取り付け、同位相で振動させることを特徴とする航空機用天井スピーカースystem。

【請求項 3】

前記各パネルは、軽量で高い曲げ剛性を持つ複合材料のサンドイッチ構造を有する請求項 1 または 2 記載の航空機用天井スピーカースystem。

【請求項 4】

前記各パネルはハニカムコア材とガラス繊維布で構成される請求項 1 または 2 記載の航空機用天井スピーカースystem。

【請求項 5】

前記各パネルは、アラミッド繊維ハニカムコアと、ガラス繊維布をフェノール樹脂で固めたプリプレグ表面材と、で構成される請求項 1 または 2 記載の航空機用天井スピーカースystem。